

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	寄居町宅地耐震化推進事業							
計画の期間	令和02年度 ~ 令和02年度 (1年間)	重点配分対象の該当	○					
交付対象	寄居町							
計画の目標	宅地の耐震化を推進するため、第2次スクリーニングの実施に向けた実施計画を策定し、今後の活動崩落防止対策につなげ、災害に強いまちづくりを目指す。							
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	5 A	5 B	0 C	0 D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画的成果目標(定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和元年度末		令和2年度
1	該当大規模盛土造成地について、第2次スクリーニング調査実施に向けた優先度評価を行う。 該当大規模盛土造成地8か所についての優先度評価の実施率	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	寄居町	直接	寄居町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	大規模盛土造成地の変動予測 調査(第二次スクリーニング 計画作成業務)	寄居町						5		-	
												小計						5		
											合計						5			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として寄居町で実施	令和3年4月
	公表の方法
	寄居町のホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第1次スクリーニングにより明らかになった大規模盛土造成地について、対象地の変動予測調査（造成年代調査、現地調査、優先度評価）を実施し、第2次スクリーニング計画を公表して住民へ情報を提供することにより、地震等による災害の未然防止や被害の軽減に寄与する。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
	該当大規模盛土造成地（8箇所）について、第2次スクリーニング調査実施に向けた優先度評価を行う。	